

山口修&純子コンサート

写真家 山口進 いのち輝いて



「ジャポニカ学習帳」
表紙を長年撮影
昆虫生態写真家の山口進氏

2024年6月2日

(日) 14:30開演



Program 自然、人、未来

- 第1部 永遠のバッハ
- 第2部 アヴェマリアの軌跡
- 第3部 僕たちはこの星に生まれた



長崎ブリックホール
国際会議場



ヴァイオリン
齋藤享

入場料 3,000円

問い合わせ 音楽小屋 095-807-4836

主催/音楽小屋
後援/長崎新聞社 長崎県音楽連盟 九州ギター音楽協会
協賛/(有)山口進事務所
協力/岩崎書店 ころ工房 ジャポニカ学習帳



山口 修 (ギタリスト)

Profile

長崎市在住。日本、フランス、イタリア、スペイン、南米5つの国際ギターコンクールで優勝。

ミュンヘンバッハ合奏団、イタリア合奏団、国内オーケストラ等との共演も多く、日本フィルハーモニー交響楽団の日本、ヨーロッパ公演約80会場で共演。CD「山口修/シャコンヌ」はレコード芸術特選盤となる。FM長崎「日曜音楽館」パーソナリティ。九州ギター音楽協会会長。平成音楽大学講師。2022年演奏活動50周年を迎えた。

山口 純子 (ソプラノ)

活水女子短期大学音楽科声楽専攻卒業。クラシック、童謡、映画音楽、ミュージカルなど幅広いレパートリーを持ち、夫の山口修と共に様々な演奏経験を積み上げる。歌い続けた「あなたに捧げる歌」や「生きるものうた」、交通事故により幼い命を失った「星になったあかねちゃん」の朗読と音楽は、感動と癒しの世界を広げる。「日本の歌百選」全曲演奏に挑んだ。



齊藤 享

4歳よりヴァイオリンを始める。国際スズキ・メソッド音楽学院卒業。1992年フィラデルフィアに留学。グレン・ドーマン博士の人間能力開発研究所にてヴァイオリン指導も行う。これまでに安田広務、鈴木鎮一、ジュリアン・マイヤーの各氏に師事。1996年スズキ・メソッド長崎支部を開設し、子どもたちの指導にあたる。長崎OMURA室内合奏団に所属。長崎音楽連盟、長崎音楽ボランティア協会会員。その他、イベント会場や披露宴、チャペル等において、クラシックに限らず多彩なジャンルでの演奏活動を各地で行っている



山口 進 Yamaguchi Susumu

昆虫植物写真家。1948年三重県生まれ。大分大学経済学部卒業。「花と昆虫の共生」をテーマに世界各地で取材や撮影をした。

NHK「ダーウィンが来た！」などのテレビ番組に出演。「地球200周！ふしぎ植物探検記」(PHPサイエンス・ワールド新書)、「珍奇な昆虫」(光文社新書)など、知られざる昆虫や植物を紹介する著書多数。「万葉と令和をつなぐアキアカネ」(岩崎書店)で、第61回(2021年度)日本児童文学者協会賞を受賞。2023年12月に他界。

2024年「昆虫カメラマン秘境食を味わう」(集英社インターナショナル新書)が出版された。